

学校内感染予防 対策に440万円

正
補
算
予
算

教育次長 学校内で感染症が発生した場合、緊急的に行う一斉消毒を想定している。



横山委員 学校における、消毒作業の対象と実施するタイミングは、消毒作業の対象とタイミングは



質
疑

一般会計補正予算の主な内容

感染症対策等学校教育活動継続支援事業	440万円
学校における感染症予防に関する消耗品の購入や消毒作業などへの対応	
感染症対策基金費	250万円
ふるさと応援寄附金に寄せられた感染症対策分の積立	
国民健康保険特別会計繰出金	3,479万円
感染症対応分及び事業実績に基づく繰出金の調整	
放課後児童健全育成事業	160万円
放課後児童クラブに対するICT機材の整備を支援	
新型コロナウイルス感染症に係る検査費用助成事業	260万円
PCR検査等に係る費用を支援	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	4,088万円
ワクチン接種及び実施体制整備への追加対応	
担い手確保・経営強化支援事業	2,000万円
農業経営発展に必要な農業機械の導入を支援	
産地生産基盤パワーアップ事業	226万円
農業用高性能機械の導入を支援	
白鷹町地域経済変動対策事業	7,000万円
白鷹町地域経済変動対策基金への追加積立	
道路河川豪雨災害復旧事業費	1,459万円
災害復旧事業に関連した土地の取得	
障がい福祉サービス費など扶助費	5,787万円
など	

◎財源は、国・県支出金、地方債、諸収入、繰越金などで対応します。

令和2年度補正予算総括表

会計項目	補正額	補正後の額
一般会計	1億800万円	113億6500万円

※万円未満は端数調整

ICT機材とは

丸川委員 放課後児童クラブに整備するICT機材とはどういうものか。

健康福祉課長

コロナ禍でニーズが高まる放課後児童クラブにおいて、支援員のオンライン研修などに対応するための機材や環境の整備を行うもの。



丸川委員 県などから準備の依頼があったのか。

健康福祉課長

国の3次補正予算による事業で、各クラブに意向調査を行って事業化するもの。

増額の要因は

竹田委員 心身障害者福祉費におけるサービス費増額の要因は。

健康福祉課長

障害児においては、施設の利用者、利用量の増加、障害者においては、支援区分の重度化による給付の増加などである。